ことわざ・慣用句 体の言葉の慣用句（16問）　版A

なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　日づけ：＿＿＿＿＿＿

（　）に体の一部をあらわす言葉を入れて、意味に合う慣用句にしましょう。

(1) （　）が痛い：自分の弱いところを言われて、聞くのがつらいこと

(2) （　）を食いしばる：苦しさやくやしさを、ぐっとがまんすること

(3) （　）を惜しまない：苦労をいやがらずに、いっしょうけんめい働くこと

(4) （　）をみがく：技術がよくなるように、練習すること

(5) （　）に火がつく：物事がさしせまって、あわてること

(6) （　）を持つ：味方をすること

(7) （　）が棒になる：たくさん歩いたり立ったりして、とてもつかれること

(8) （　）も足も出ない：どうすることもできないこと

(9) （　）を張る：自信をもって、どうどうとしているようす

(10) （　）が立たない：相手が強すぎて、とてもかなわないこと

(11) （　）が高い：とくいになっているようす

(12) （　）を立てる：その人がはじをかかないように、立ててあげること

(13) 目と（　）の先：すぐ近くであること

(14) （　）から火が出る：とてもはずかしい思いをすること

(15) （　）が固い：考え方がやわらかくなく、ゆうずうがきかないこと

(16) （　）が出ない：力が足りなかったり高すぎたりして、どうにもできないこと

ことわざ・慣用句 体の言葉の慣用句（16問）　版Aの答え

※ ひらがなで書いても正解です。

（　）に体の一部をあらわす言葉を入れて、意味に合う慣用句にしましょう。

(1) （耳）が痛い：自分の弱いところを言われて、聞くのがつらいこと

(2) （歯）を食いしばる：苦しさやくやしさを、ぐっとがまんすること

(3) （骨身）を惜しまない：苦労をいやがらずに、いっしょうけんめい働くこと

(4) （腕）をみがく：技術がよくなるように、練習すること

(5) （尻）に火がつく：物事がさしせまって、あわてること

(6) （肩）を持つ：味方をすること

(7) （足）が棒になる：たくさん歩いたり立ったりして、とてもつかれること

(8) （手）も足も出ない：どうすることもできないこと

(9) （胸）を張る：自信をもって、どうどうとしているようす

(10) （歯）が立たない：相手が強すぎて、とてもかなわないこと

(11) （鼻）が高い：とくいになっているようす

(12) （顔）を立てる：その人がはじをかかないように、立ててあげること

(13) 目と（鼻）の先：すぐ近くであること

(14) （顔）から火が出る：とてもはずかしい思いをすること

(15) （頭）が固い：考え方がやわらかくなく、ゆうずうがきかないこと

(16) （手）が出ない：力が足りなかったり高すぎたりして、どうにもできないこと